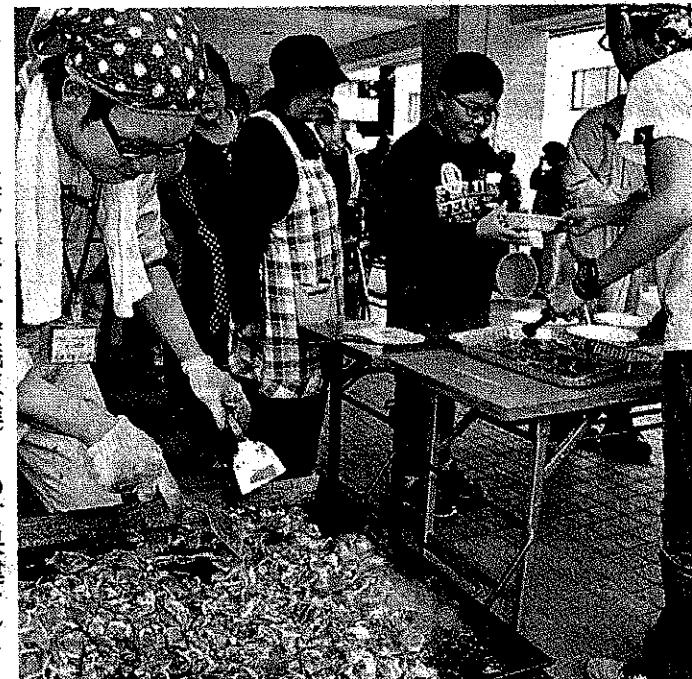


本場のジンギスカンを提供

山田で「おいしい」住民笑顔



北海道ジンギスカン連合会青年会議主催
(札幌市私立保育所)は4日、山田町八幡町

の町保健センター前で開かれた。

同会議のメンバーら16人がジンギスカンやジャガバターなどを振る舞い、町民らが出来たての北海道の味覚を堪能した。

同町大沢の仮設住宅で暮らす佐々木良子さん(56)は「ジンギスカンは普段あまり食べないけど、やっぱり本場は違う。甘くてやわらかくておいしい」と舌鼓を打った。

イベントは同町の豊間根保育園に同連合会が6月から1カ月間、保育士を派遣していたのがきっかけ。同連合会青年会議の坪谷雄介会長は「北海道の味で、山田の人には少しでも笑顔になってほしかった。みんな喜んでくれた」とうれしそうだった。

2011. 10/5 岩手日報